

## 地域再生計画に係る中間評価について

笠間市では、農業集落排水の整備及び合併浄化槽の設置に係る事業に、「地方創生汚水処理施設整備推進交付金」を活用しており、補助金の交付に必要な計画は笠間市が作成した地域再生計画に基づいています。

### 地域再生計画の概要

地域再生計画は、地方自治体が「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で定めた施策について、地域再生基本方針に基づき自主的かつ自立的な取組による地域再生を総合的かつ効果的に推進するために作成する計画で、目標に対する評価の透明性や客観性を確保するため、学識経験者等の第三者委員会等から意見を求め、中間・事後評価を行い公表するものです。

#### 1. 地域再生計画の名称

笠間市 「かさまの粹」水と緑のふる里再生計画

#### 2. 計画目標

近年の生活様式の変化に伴い、各家庭からの未処理の生活排水の流入が増加し、水路や河川等の水質を悪化させている。このため、市では効率的かつ効果的な水質浄化のため、人口密度が高い中心市街地は、公共下水道を整備し、小規模な農村集落には、農業集落排水を人口密度が低いまばらな集落には合併浄化槽の整備を推進している。

また、食の安全・安心の確保、耕作者の農業生産の安定、さらには水質汚濁による農業被害の解消等を図る必要から地区へ流入する生活排水を早期に浄化することが求められているため、引き続き農業集落排水や合併浄化槽の整備が急務となっている。

こうした状況を踏まえ、地方創生汚水処理施設整備推進交付金により、農業集落排水及び合併浄化槽の整備を一体的に整備することが、生活流出排水を浄化していくことになり、さらに自然環境の保全、集落の良好な生活環境の改善を図り、より一層の水質浄化を目指すものです。

(目標1) 社会増減率の向上  $\Delta 0.03\%$  (平成27年度)  $\rightarrow 1\%$  (令和2年度)  
(転入者数-転出者数) 26人減 743人増

(目標2) 河川の水質改善 BOD値の改善  
涸沼前川・砂川橋地点 1.3mg/l (平成27年度)  $\rightarrow$  1.0mg/l (令和2年度)  
涸沼川・仁古田橋地点 1.2mg/l (平成27年度)  $\rightarrow$  1.0mg/l (令和2年度)

(目標3) ふるさと、環境保全活動の活性化  
多面的機能支払交付金の活動組織  
27組織 (平成27年度)  $\rightarrow$  38組織 (令和2年度)

#### 3. 主な事業内容

○農業集落排水事業 (友部北部Ⅱ期地区)

管径  $\phi 150\sim 250\text{mm}$ 、管渠  $L=14,480\text{m}$

事業費 1,424,000千円 (うち交付金 712,000千円)

○浄化槽 (個人設置型)

基数 900基

事業費 1,843,700千円 (うち交付金 153,890千円)

#### 4. 計画の期間

平成28年度～令和2年度 (5年間)